

江府町との合併へ方向性を説明

市町村合併座談会に150人が参加、今後の町づくりについて話し合う

市町村合併問題も江府町との2町合併へ方向性が決まり、



資料を見ながら説明に聞き入る参加者

その経過を説明する市町村合併座談会を、6月9日、10日、山村開発センターと町公民館で開きました。

二つの会場には、合わせて150人が参加。合併問題について、町長、議長、担当課などが説明をしました。

はじめに、梅林町長が「今後、住民サービスを維持していくため、地域性、文化、歴史的につながりが深い江府町

との合併を進めていきたい」とあいさつし、佐々木議長が「厳しい財政状況、少子高齢化が進んでいる。合併して地域社会の安定を図らなければならぬ」と合併の必要性を話しました。

その後、日野、江府両町の比較資料をもとに、財政状況行政サービス、住民負担、合併した場合に対する国からの財政支援などの説明や中原

議会合併問題調査特別委員長が、これまで議会が取り組んできた経過を説明しました。意見交換では、住民の皆さんから「どのような町づくりを考えているのか、住民にもっと周知してほしい」「住民一人ひとりの意見が反映されるよう取り組んでほしい」「法定協議会の早期設立へ

定協議会設置や合併する時期はいつなのか」「早い情報提供を望む」など多くの意見が出ました。梅林町長は「今後も福祉の町づくりを進め、皆さんの意見を聞きながら合併を推進していきたい。積極的な参画をお願いします」と話しました。

法定協議会の早期設立へ

日野・江府の2町合併を考える合併勉強会が、6月13日江府町で開かれ、両町の議員全員と町長ほか執行部が出席し、意見交換をしました。会では、両町が2町合併に

ついての方針や法定協議会の早期設立などの意思を確認しました。6月下旬に再度勉強会が開かれ、法定協議会設立に向け、準備委員会の発足を予定しています。

議長に佐々木秀明さん

副議長に竹永明文さんが

町議会議員改選後、初の臨時議会が5月23日に開かれ、議長、副議長、各常任委員会のメンバーなどが決まり、新しい議会体制がスタートしました。

議長には、佐々木秀明さん(51歳・舟場)。副議長には、

議長には、佐々木秀明さん(51歳・舟場)。副議長には、

議長 佐々木秀明
副議長 竹永 明文

敬称略



議長 佐々木秀明さん

(は委員長、は副委員長) 総務常任委員会 宮田和也、佐々木求、佐々木秀明、中原明 教育民生常任委員会 若林尚允、富谷進、佐々木周



副議長 竹永 明文さん

子、小谷博徳 経済常任委員会 生田正明、石田幹暢、竹永明文、安達幸博 議会運営委員会 富谷進、宮田和也、竹永明文、生田

正明、若林尚允 その他(主な委員のみ) 監査委員 安達幸博 西部広域行政管理組合議会議員 佐々木秀明 日野病院組合議会議員 佐々木秀明、佐々木求、竹永明文、宮田和也、若林尚允 日野町、江府町、日南町衛生施設組合議会議員 石田幹暢、佐々木周子、安達幸博 消防委員会委員 生田正明、佐々木求、小谷博徳